



受理年月日	令和8年6月4日	所管委員会	生活環境委員会
番号	8年陳情第11号		
件名	家庭用生ごみ処理機補助金制度の拡充について		
陳情者	 		
分割送付	なし		
要旨	<p>家庭から排出される可燃ごみの削減及び循環型社会の推進に向け、現在市が実施している家庭用生ごみ堆肥化容器購入費補助金制度における電動生ごみ処理機の補助上限額の引上げ及び+通年で申請が可能となるよう予算枠を大幅に拡大することを求めます。</p> <p>市が推進する生ごみの減量、資源化において、市民が導入しやすくマンション等の集合住宅でも使用できる電動生ごみ処理機は、購入費が高額であり、現行の補助額では導入が困難なケースが多いです。また、令和8年度は早くも予算上限に達し、次年度へ見送りを余儀なくされる現状があります。他自治体の事例も踏まえ、家庭での生ごみ処理を促進し、市全体のごみ収集、焼却費用の削減や環境負荷の軽減につなげるため、制度拡充を求めます。</p> <p>よって、以下の事項について陳情します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電動生ごみ処理機（乾燥式、バイオ式）の購入費補助上限額を引き上げること。 2. 年度途中で受付終了とならないよう予算枠を十分に拡大し、年間を通じて安定して申請できる体制を整えること。 		

家庭用生ごみ処理機補助金制度の拡充を求める陳情書

令和8年6月4日

福岡市議会議長 殿

陳情者

住所:

氏名:

電話番号:

【陳情の趣旨】

家庭から排出される可燃ごみの削減および循環型社会の推進に向け、現在福岡市が実施している「家庭用生ごみ堆肥化容器購入費補助金」制度における電動生ごみ処理機の補助上限額の引き上げ、ならびに通年で申請が可能となるよう予算枠を大幅に拡大することを求めます。

【陳情の理由】

福岡市が推進する生ごみの減量・資源化において、市民が導入しやすくマンション等の集合住宅でも使用できる「電動生ごみ処理機」は、購入費が高額であり、現行の補助額では導入が困難なケースが多いです。また、令和8年度は早くも予算上限に達し、次年度へ見送りを余儀なくされる現状があります。

他自治体の事例も踏まえ、家庭での生ごみ処理を促進し、市全体のごみ収集・焼却費用の削減や環境負荷の軽減に繋げるため、以下の項目について制度拡充を求めます。

【陳情事項】

1. 電動生ごみ処理機（乾燥式・バイオ式）の購入費補助上限額を引き上げる。
2. 年度途中で受付終了とならないよう予算枠を十分に拡大し、年間を通じて安定して申請できる体制を整える。

【添付資料】

- ・近隣自治体の補助制度一覧 1部
- ・福岡市ホームページのスクリーンショット 1部

